

(様式第1号)

平成30年12月20日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 様

代表者 水戸 保
記録者 武田 正二
班 員 石垣 昭一
" 山崎 諭
" 狩野 佳和
" 佐藤 俊弥



議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	平成30年11月14日(水) 午後7時～午後8時30分	
2 会 場	市立寺津公民館	
3 欠席議員	なし	
4 参加者数	6名(男4人、女性2人)	
5 報告内容	9月定例議会内容等及び意見交換会	
6 意見・要望等	市 民	議 員
	1 水戸 保議員は、「日本政府が核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める請願」に対し何故反対したのか。	水戸 保 議員 日本政府は、核兵器廃絶を働きかけているが、国連において、核保有国(アメリカ・ロシア・中国・その他)は反対で、核を保有していない国が賛成という状況の中、日本が明確に反対に回れば、外交上混乱が生じるのではないのかと考え、苦渋の決断で賛成をしなかったと聞いている。政府与党と同じ自民党員としての立場上、個人的に請願に反対した。
	2 格知学舎等、市指定の文化財保護への対応が、少しおろそかになっているのではないか。他の文	格知学舎については、民間所有であり、維持・保存をお願いしているが、なかなか難しい状況である。

	<p>化財を含め西沼田遺跡を中心に、文化財保護の為の組織づくりをしてはどうか。</p>	
	<p>3 寺津地区は、人口減少で子供も少なくなっている。住宅供給公社による住宅団地を是非実現してほしい。</p>	<p>寺津地区と津山地区で、市と県の住宅供給公社とで調査・検討をしている。実現に向けて市としても努力している。</p>
	<p>4 寺津小でICT活用での教育に力を入れており、子供たちも一生懸命がんばっている。多くの人々が寺津に来るよう議員も、この点を色んな所で話題とし、寺津のPRをしてほしい。</p>	<p>市制施行60周年記念事業として、10月7日に子ども模擬議会を行った時、寺津小の大石君から同じ様な提案をもらった。天童市は全ての小中学校で、ICT活用の教育を進めて行くことから、寺津小のPRはもちろん全体のPRをしていく。</p>
	<p>5 山口地区にある「きらめきの里」のような施設はできないか。</p>	<p>市に要望を伝える。</p>
<p>7 所 感</p>	<p>寺津地区民にとって最大の課題は人口減少であった。小学校児童数も減っており、是非とも住民団地の建設を願いたいということである。市とともに議会も進めていかなければならない課題であると感じた。</p> <p>参加人数が少なかった。もっと広報をしなければならないと思った。</p>	